



4月から永きに渡り登園自粛のご協力を頂きありがとうございました。新型コロナウイルスの影響で多くの制限がかかる日々を過ごされ、子どもたちはもちろん保護者の方々もストレスを感じる日々を過ごされたことと思います。園の生活も7月から平常に戻りますが、まだ感染の危険性がなくなったわけではありません。感染予防において安全確保するため新しい生活様式等を踏まえた衛生管理、安全な保育を実施できるように心がけていきたいと思っております。そして保護者の方と情報を密に取りながら、より安全な保育を進めていきたいと思っておりますので、これからもご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

《園での様子》🐼こあらぐみ🐼(0歳児クラス)記・坂本靖世

今月から2名のお友だちが入園しました。新しい環境に戸惑い泣いていた子どもたちも、今ではすっかり慣れて、たくさん笑顔を見せてくれています。そして歩くことが楽しくて仕方がない子どもたち。保育室を所狭しと歩きまわり探索活動を楽しんでいます。今後も子どもたちの空間を見守りながら元気に梅雨を乗り切りたいと思います

🐼ぱんだぐみ🐼(1歳児クラス)記・堀 純子

今、子どもたちの大好きな「三匹のこぶた」のオオカミの話怖くて悪いオオカミさんなのに…火傷をしたオオカミさんを見て、「痛い痛い飛んでけ〜！」としっぽを、なでなでしている子どもたち。とてもほっこりした気持ちになりました優しい気持ちが育っています♥

🐼うさぎぐみ🐼(2歳児クラス)記・藤ノ木桜

身のまわりの事を意欲的になって何でもやろうとするうさぎぐみさん。出来ない時はさり気なく手伝い達成感が味わえるようにしています。自分で出来た時の嬉しそうな顔がとても可愛くて、こちら嬉しくなります。達成したことは大いに褒めて自信や次もやってみようの気持ちに繋がられるようにしていきたいと思っております。

まことの「誠」のはなし

★リモートと安心

コロナ禍で「リモート」という文字を目にしない日はありませんね。そこで、今回も少し脱線して、リモートと安心について考えてみます。

以前に少し触れましたが、オンラインでのコミュニケーションは、言葉にならない情報が抜けます。例えば、微妙な表情や声の調子といったもので、相手の信頼性を確認する大切な情報です。これらが無いと、過度に相手に集中して緊張するなど、対面と比べて不安になってしまう場合があります。

そこで、この欠点を補う方法は何だと思いませんか？キーワードは「身体的」です。オンライン中や後で、触れたり、体を動かしたりと、身体的なことを多くする。身体と心は一体と言われ、体への働きかけが心を落ち着かせ、不安感を少なくします。この分野は、身体心理学とも呼ばれており、呼吸と心の関係など、いろいろと研究されています。筆者もオンライン会議で疲れると、その後で踊ってます！笑

7月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7 七夕会	8	9	10 身体測定	11
12	13 6月分保育料納付締切	14	15 避難訓練	16	17	18
19	20	21	22 8月土曜保育申込締切	23 海の日	24 スポーツの日	25
26	27 誕生会	28	29	30	31 内科健診	



今月のうた

しゃぼん玉。o○

たなばた・うみ🍷



お知らせとお願い

《水遊びについて》

今年度は新型コロナウイルスの感染防止の為プール遊びではなく水遊びで涼をとりたいと思っております。つきましては以下の物の準備を7/10(金)までをお願いします。

◎バスタオル・紙おむつ1枚・着替え1組(Tシャツ・ズボン)・ビニール袋(濡れた物を入れます)

をプールバッグやスーパーの袋などに、ひとまとめに入れて用意して下さい。全てのものに記名を忘れずに！また、使用した次の日には補充をお願いします。

QRコードを読み込むと、HPの「お知らせ」でも、おたよりを見ることが出来ます！

